

研修修了の評価方法と合格基準

令和 5 年 5 月 23 日作成

1. 出題範囲

- 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から
「(9) ところと体のしくみと生活支援技術」までとする。

2. 出題形式

筆記試験：四肢または三肢択一方式、穴埋め問題正誤問題及び記述式とする。

3. 出題数と配点方法

| | | |
|---------|------|-------|
| ・ 正誤問題 | 50 問 | 50 点 |
| ・ 択一問題 | 20 問 | 20 点 |
| ・ 穴埋め問題 | 10 問 | 10 点 |
| ・ 記述問題 | 2 問 | 20 点 |
| 計 | 82 問 | 100 点 |

全問正解：100 点

4. 合否判定基準

- ・ 70 点以上とする。

5. 不合格になったときの対応方法

- ・ 1 時間の補講のうえ再試験・再評価を行う。
- ・ 再試験・再評価に係る合格基準は 70 点以上とする。
- ・ 補講・再試験・再評価を最大 5 回まで実施する。